

会議録		令和7年12月17日作成	令和11年3月末日廃棄
会議名	京都府福知山警察署協議会（令和7年度第3回）		
開催日	令和7年12月10日（水曜日）		
時間	午後4時30分から午後5時30分までの間（60分）		
場所	京都府福知山警察署 講堂		
出席者	北村会長、中司副会長、佐竹副会長、佐々木委員、大槻委員、間木委員、澤井委員、松田委員、白波瀬委員、十倉委員 (欠席 片山委員)		計10人
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、広聴相談係長		計10人
諮問事項	少年の非行情勢と闇バイトの実態について		
会議内容	1 会長挨拶 2 署長挨拶 3 協議 諮問事項説明 少年の非行情勢と闇バイトの実態について～生活安全課長 (闇バイトについては、SNSの投稿内容をクイズ形式で協議会委員に説明) 【委員】 私の周りで実際に闇バイトに応募したという事例は聞いたことはないが、インターネットやSNSを見ていると闇バイトではないかと思うような文言があり、実際にこの情報は本当に信じていい情報なのかという案内はよく目にする。自分のスマートフォンにも案内が来ることがあるので、身近にあふれているものであると感じた。 【委員】 私は大学1年生の時にアルバイトを探していると露骨に給料の高い怪しいサイトに誘導されることが多いと感じた。しかし、給料に関しては最低賃金は報道等で分かるものの、逆に上限はどのくらいが相場であるのか分からず、高校生や大学生は給料の金額だけを見て応募することもあるのではないかと思い、適正な給料を見極めるのは難しいと思う。説明であったどちらが闇バイトの募集であるかというクイズ形式で教えていただけると分かりやすいと感じた。 【委員】 闇バイトが身近にあるかどうかということで、都心では結構あるものと思		司会 副署長 司会 会長

会議
内容

うが、この福知山界隈や近隣で闇バイトや特殊詐欺という事件は実際に起きているのか。

【警察】事件というわけではないが、相談として報告が上がっている。例えば、お金に困ってヤミ金と思われるサイトにアクセスしてお金を借りる、そして、返済した後に今度は私の下で働かないかという誘いがあったという話は聞いており、インターネットを使用すれば地区限定ではなく、全てが全国に通じることなので安心はできない。また、そのような情報を端緒に全国警察で情報を共有するということも大切である。

【委員】話を聞いている中で闇バイトの募集にかかる入口が容易で非常に怖いと感じ、大人や親がどこまで介入できるのか気になった。子供が大学生になってくるとアルバイトについて介入することが難しいという中で、大人としてどこまで子供のアルバイトに関わっていけるのかが気になった。また、闇バイトに手を出した少年が検挙された後に罪を償ったとしても個人情報が漏れているということで、検挙された少年の再犯率はどうか。

【警察】闇バイトに募集して犯罪者として検挙された後は、逆に被害者という立場になりうるので、基本的に警察としては、その御家族を守るという取組を同時に進めており、再犯率という数字を取ったことはないが、再犯に至るということはないものと思う。

【委員】説明を聞いて思ったが、捕まるまでやめられない、捕まるまで繰り返し犯罪を犯してしまうことで、すぐに犯罪をやめられないのではないか。

【警察】一度犯罪を犯してしまうとモラルのハードルが下がり再犯率は非常に高いと思う。家族の情報が知られてしまったが犯罪だと認識し、犯罪に加担できないと思う者も中にはおり、その者について警察では保護するなどの対応を行っているということを知っていたとき、警察や親に相談するよう教示してほしい。

【委員】闇バイトに加担してどのような役をしていたかによって罰は変わるのか。

【警察】金銭を受け取る前に自発的に行行為をやめたとなれば自首や未遂と判断される場合があるため、刑としては減輕されることはある。

【委員】普段自分では意識しているつもりでも、実際にこのようにクイズを出されると、自分が思った方とは違う方が闇バイトだったので、こういうのを様々なところで展開すれば未然防止になると思った。全国で闇バイトの問題はあると思うが、低年齢化が非常に重大だと思っている。大学生であれば善惡の判断がある程度できると思うが、小学生からスマートフォンを持つ時代になっているところ、闇バイトに加担している一番低い年齢はどうか。

【警察】基本的に受け子は被害者に対して警察関係者等と思わせようとしているため、小学生くらいの子供がお金や荷物を取りに来るというのは現実的にあり得ないと思う。

【委員】闇バイトといえばニュースで聞くようなことだったので実際に身近で起こっているのかと疑問に感じていた。SNSの投稿内容でどちらが闇バイトかというクイズがあったが、どのようなところを経由して募集の求人を見付け

て、闇バイトに引っ張ってきているのか。例えば、公式な求人を掲載しているサイトでは審査があり、募集は考えられないと思うが、どのように闇バイトは募集しているのか。

【警察】基本的には掲示板経由で闇バイトを探すということになると思う。例えば、説明の中にあったハッシュタグで「高額収入」や「副業」で検索すると、ホームページのソースコード上にその検索単語で検索すればそのページが表示されるという誘引文言があり、そのようなサイトが多くあるものと認識している。そのサイトにアクセスしてしまうと、次はLINEに誘導され、オープンなことはLINEを使って相手を安心させ、秘密の内容は秘匿性の高いTelegramやSignal等のSNSを使うことがあるため、正式な就職求人サイトではなくてSNS等の掲示板経由が多い。

【委員】低年齢化という話が出ていたが、闇バイトを仕掛ける側について、大学生や高校生が闇バイトを仕掛ける側になるという低年齢化はあるのか。

【警察】組織に20歳くらいの半グレと呼ばれる不良集団が関与しているということは十分考えられる。昔でいうところの暴力団がこのような犯罪をしているとイメージを持たれると思うが、年齢の高い人物が首謀しているのないと思う。インターネットを使うため、高齢者がインターネットを自由に使えるかという問題もあり、IT技術のある者が指示役や募集役をしているのではないかと思う。

【委員】先ほど、暴力団の話が出たが、暴力団は壊滅に向けて様々な方法があり、現存はしているものの昔に比べると縮小していると思う。このように闇バイトに関しても壊滅する方法や手法というのは実際にあるのか。

【警察】そこに関しては我々も報道ベースしか知らないところがあり、例えば、海外に大きな拠点があり、そこから国際電話でオファーしてくるかけ子がいるというのは現状として報道されている。闇バイトを募集する人間についても海外にいるのではないかと感じており、検挙に至ることが難しい現状にある。

4 事務連絡

令和7年度第4回京都府福知山警察署協議会は、令和8年2月に開催予定である。

以 上

第3回京都府福知山警察署協議会の開催状況

